

令和4年12月5日

瀬戸市議会議長 水野 良一 様

総務生活委員長 浅井 寿美

総務生活委員会 行政視察報告書

本委員会は行政視察を実施しましたので、下記のとおり報告いたします。

記

1 視察期間・行程	令和4年10月4(火) 13:15～14:45
2 視察先	愛知県(武豊町) 知多南部広域環境センター(ゆめくりん)
3 視察項目	令和4年4月供用開始した最新の施設を視察し、尾張東部衛生組合晴丘センターの更新に向けた取組みの参考とする。
4 視察者及び随行者	視察者 浅井寿美、三宅聡、朝井賢次、小澤勝、石神栄治 戸田由久、山田治義、臼井淳 随 行 環境課 課長補佐 渡邊徳雄 議会事務局 係長 内藤寛之
5 その他	

知多南部広域環境センターの現状及び課題について

<p>1 施設・事業等の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 処理対象：半田市、常滑市、南知多町、美浜町、武豊町の可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ</li> <li>・ 処理能力：熱回収施設 283t/24h ：不燃・粗大ごみ処理施設 14t/5h</li> <li>・ 処理方式：連続運転式ストーカ焼却炉（2炉）</li> <li>・ 管理運営：グリーンパーク知多南部株式会社</li> <li>・ 竣工：令和4年3月31日</li> </ul>
<p>2 施設設置の経過</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成11年10月、国の広域化計画を受け、知多南部地域ごみ処理広域化ブロック会議を設置。</li> <li>・ 平成13年度には「知多南部地域ごみ処理広域化計画」を策定。</li> <li>・ 平成22年度、「知多南部広域環境組合」発足 ごみ処理方式決定、地質、測量調査、環境影響評価等調査など</li> <li>・ 平成29年度、建設用地取得 地域環境や経済性に配慮し、長い年月をかけ計画を進めた。</li> <li>・ 設計・施工・運営を一括して委託するDBO方式を採用</li> <li>・ 令和元年8月本工事着工</li> <li>・ 令和4年3月竣工</li> </ul>
<p>3 考察・所感</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設計、施工を行った業者の関係機関が業務委託として運営にも関わっている点は、ある意味有益かつ有効であると感じた。</li> <li>・ 武豊町のプールは、タイミングもあったと思うが有益な参考事例と言える。本市においても学校等のプール施設の今後や、新しい施設の発電効率を考えると十分に検討の余地はあると考える。</li> <li>・ 本年4月供用開始という最新の施設であるため、晴丘センターと比べ、少ないごみ焼却量で発電能力及び熱交換率が格段に向上している現状がうかがい知れた。10数年後に予定している尾張東部衛生組合の新施設における余熱利</li> </ul>

	<p>用の様々な可能性が広がったと感じた。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 施設はすべてが最新式で素晴らしい印象を受けたが、特ににおいを外に出さない設備については、立地を考えると必須の設備と考える。</li><li>・ 50年に一度の建て替えに際し、一部事務組合はもとより、構成市の各議会においても、十分な事前説明が必要であると考える。</li></ul>
--	--